

2019年
12月28日号
NO1

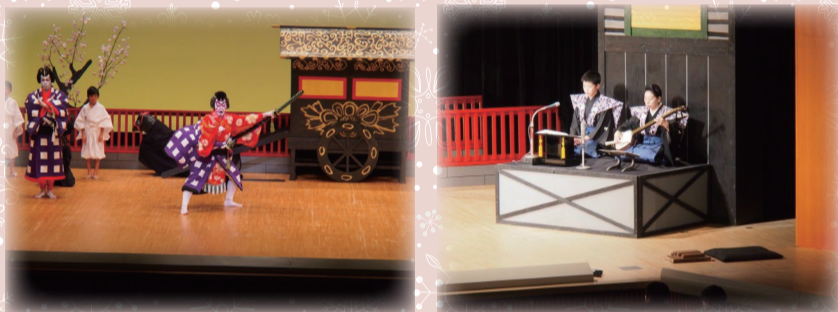
12月8日 屋台歌舞伎特別舞台公演
田島小3年生が熱演

田島小学校3年生はプロの役者の指導のもと、本格的に歌舞伎を学習しています。今年の演目は「梶原平三 誉石切(かじわらへいぞうほまれいしきり)」。青貝師が名刀を売ろうと鑑定を頼みにきてからの場面です。児童らは役者・義太夫の他、鳴物・黒衣・小道具とそれぞれの役をこなし、表に出ない役の大切さも経験しました。



新作を上演

屋台歌舞伎保存会の新作「南山義民の碑～小伝馬町牢獄の場」では、保存会子供役者とその時代の厳しい状況をユーモアも交え演じました。大人と子どものチームは「菅原伝授手習鑑～吉田社頭車曳の場」を華やかに演じました。どちらの演目も鈴木奏汰くん(田島小)が義太夫をつとめました。



田島駅 立ち飲み処 開設

12月4日、会津田島駅構内に、立ち飲みスペース「立ち呑み処 ちびっと」がオープンしました。地酒の自動販売機で購入した地酒をゆっくりと楽しむために設置された立ち呑みスペースです。町と会津信用金庫が連携した「人と自然が輝く観光地域づくり事業」で、会津田島駅の駅ナカに立ち呑みスペース設置を企画。地域おこし協力隊を中心として準備が進められ実現しました。



聖劇 でクリスマスを楽しむ

田島カトリック暁の星幼稚園では12月20日、クリスマス会が行われ、50年以上続いている「聖劇」でキリスト誕生と子供達の成長を祝いました。自分で作った献金箱に小遣いなどを貯め、献金も捧げました。献金は公的機関を通し寄付されます。



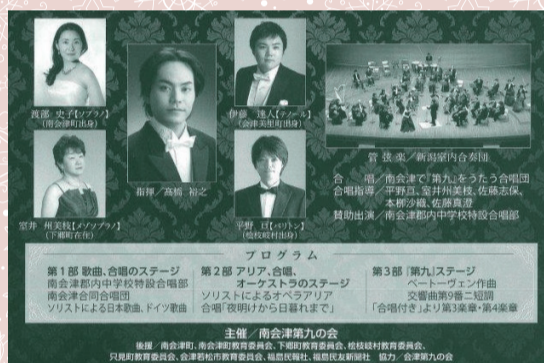
手づくりの献金箱

南会津で第九をうたう



12月15日、御蔵入交流館で第3回目となる第九の演奏会が開催されました。町内の出演者のほか、会津若松市などからの出演者を含めおよそ120人が参加しました。

ソリストは会津管内や出身者がつとめました。今回は中学生も多く出演し、はじめて参加した中学生2年生の女子は「ことばはドイツ語、覚えるのが大変だったけど頑張りました」「練習に参加しそこで覚えていった。良く出来た」「うたったあと、すっきりしたのでうまく出来たと言うことかな」と話していました。続けて参加している参加者は「家族から花束が贈られた、とてもうれしい」とはなしていました。



12月はじめ 練習風景

消防署が開所

12月4日 南会津地方広域市町村圏組合新消防庁舎の開庁式が行われました。新庁舎前では関係者がテープカットと車両点検が行いました。新庁舎内では式典が行われ南会津郡内の町村長など関係者およそ40人が出席しました。

新消防庁舎は3階建ての庁舎棟と緊急車両棟からなります。延べ床面積は2985.38㎡です。壁や天井には南会津産の杉材で製版したCLTと呼ばれる直交集成板が使われています。集成板は頑丈で防火の加工が施されていました。



中央:管理者 只見町長



CLT 直交集成板

チャンネル一覧

- 1 NHK総合
- 2 NHK教育
- 4 福島中央
- 5 福島放送
- 6 テレビュー福島
- 8 福島テレビ
- 11 水曜日午後7時より
コミュニティチャンネル
- 11ch 受信設定→UHF帯域
→再スキャン。ご自分で設定できない方は、お電話頂ければ、設定に伺います。

アナログCH

- 2 チャンネルネコ
- 4 スーパーチャンネル
- 6 ガオラ
- 10 コミュニティチャンネル
- 10 朝日ニュースター
- 12 ムービープラス